

# 手動シャッター（GR含む）

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
シャッターが動かない。	座板についている錠をロックしたまま操作している。	錠を解錠してから操作をしてください。  <b>参照</b> →【使い方】 「室外での内外錠の操作方法（内外錠付座板の場合）」 「室内での内外錠の操作方法（土間引戸用シャッター、下枠フラット引違い窓（3枚建）用シャッターの場合）」
	シャッターが凍結している。	解けてから操作をしてください。
	座板の操作レバーの奥に砂・ホコリが詰まっている。	詰まっている砂・ホコリを掃除機で吸い出してから操作してください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「■座板のお手入れ」
シャッターをスムーズに開け閉めできない。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物が入り込んでいる。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「シャッターのお手入れ方法」
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「■ガイドレールのお手入れ」
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
シャッターを開け閉めする時に異音がある。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物が入り込んでいる。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「シャッターのお手入れ方法」
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「■ガイドレールのお手入れ」
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
ロックできない。	座板についている錠が破損している。	
	錠受けに砂ボコリや異物が詰まっている。	清掃して砂ボコリや異物を取り除いてください。  <b>参照</b> →【お手入れ・調整方法】 「シャッターのお手入れ方法」
シャッターが、全閉または半開の時、左右で垂れ下がり量が違う。	スラットが左右均等に巻き取られていない。	シャッターを閉め、座板の中央付近を持ち、水平を保ちながら開けてください。  <b>参照</b> →【使い方】 「シャッターの開け方」

# アルミ製商品の腐食

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
アルミ商品表面などにつぶ状の汚れがついている。	商品にゴミなどがついている。	清掃をしてください。
	ハウスクリーニング時に中性洗剤以外の洗剤により洗浄が行われた、またはその洗剤がついて商品が腐食した。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに塩分の多い海砂の混入した材料が使用されていたため、商品が腐食した。	
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに使用された材料や溶剤が原因で、商品が腐食した。	
	交通量の多い道路沿いのため排気ガスにより商品が腐食した。	
	ガス給湯器の排気ガスにより商品が腐食した。	
	海岸地帯のため、空気中に含まれる塩分がついて商品が腐食した。	
	工業地帯のため、大気中に含まれる腐食を誘発する成分がついて商品が腐食した。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)  0120-20-4134